



天文学の扉を開こう

3月の夜空

太陽系最果ての天体、ファースアウト

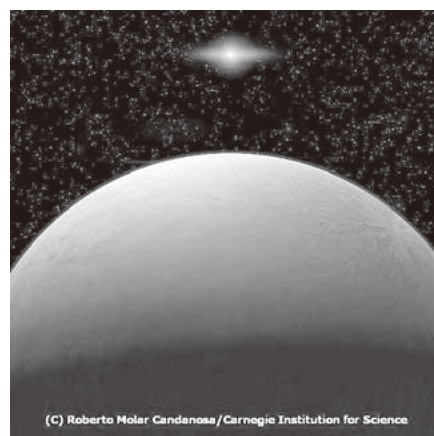
先月の連載では、太陽系の果てにある天体は、弱い太陽の光を反射して光っていて、その上サイズも小さいため、なかなか観測するのが難しいというお話をさせていただきました。それでは、太陽系の中では、現在どれくらい遠い天体まで観測できているのでしょうか？その答えが今回紹介する太陽系最果ての天体「ファースアウト」(右想像図)です。

昨年12月、国際天文学連合の小惑星センターから、これまでで太陽から最も遠く離れた太陽系天体が見つかったとの発表がありました。この新天体には「2018 VG18」という仮符号が与えられましたが、研究者には「ファースアウト」という愛称で呼ばれています。ファースアウトは、日本の国立天文台がハワイ島マウナケア山頂に設置した「すばる望遠鏡」によって発見されました。前述のように太陽から遠く離れた小天体は大変暗いので、すばる望遠鏡のような巨大望遠鏡が威力を発揮するのです。

追跡観測により、ファースアウトは太陽-地球間の距離の約120倍(180億km)という、たいへん遠い場所に存在していることがわかりました。これは、冥王星(50億km)の3.5倍以上の距離となります。これまで太陽系で最も遠くで発見された天体「エリス」は発見当時、距離が140億kmでしたので、それを上回って過去最遠の太陽系天体となったわけです。

ファースアウトは自身の重力で球体になれるだけの質量を持った天体で、直径は約500kmであることがわかっています。また、外観はややピンクがかった色に見えるそうです。これは太陽系の外縁部にあって氷を多く含んでいる天体に特徴的な色です。

ファースアウトは非常に遠い距離をゆっくりと周回しているため、太陽を1周するのに1000年以上かかると考えられています。このため、その軌道を決定するためには、これからさらに数年程度の追跡観測が必要です。



ファースアウト

3月のぐんま天文台のイベント

・9日(土) 星空さんぽ

○星図の説明

3月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります(「月」を除く)。



各地で初午祭り

～家内安全・五穀豊穡を願って～



北之谷稲荷神社



金甲稲荷神社祭典

カメラ
フォト
ショット



リトルミュージアム

「絵の具で雪を描きました！」



こぶち れおと くん
「大きくなったら、「仮面ライダー
ディケイド」になりたいです！」



ほしの ごうき くん
「大きくなったら、「警察官」にな
りたいです！」



いしざか こはる ちゃん
「大きくなったら、「卓球の選手」
になりたいです！」



ごとう はるの ちゃん
「大きくなったら、「美容師」にな
りたいです！」

こちら「9代目緑のふるさと協力隊」

第25期緑のふるさと協力隊

川添 雄斗

いよいよ、任期も残り2週
間となりました。

2月は、村民卓球大会
婦恋村での研修、関田の金甲
稲荷、生涯学習大会など様々
なイベントがありました。

1年では高山村にやると慣
れてきて、人もだんだん分か
るようになってきたと感じる
頃に任期が終わってしまうの
で、本当にさみしく感じます。

高山村に残りたいという気持
ちもありますが、今は自分の
やりたいことがあります。そ
のステップとして、

今年の9月よりフィ
ジで3カ月間留
学をして、12月よ
りオーストラリア
で1年間、ワーキン
グホリデービザを
使って働く予定でい
ます。その後は、初
代の緑のふるさと
協力隊の安東さん
も行かれていた青
年海外協力隊とし



集
記
編
後

幼稚園の1日入園にお邪魔しました。4月から入園する小
さなお友達に、園児達お兄さんお姉さんがうれしそうに園で
の遊び方を教えていました。優しい笑顔があらわれている園に
早く通いたい!と思ったことでしょうか。(Z)

で、アフリカに行きたいと考
えています。そして将来は発
展途上国へ教育環境を整備、
女性の社会的地位向上などの
国際支援をする仕事に就き、
日本へも何かしらの形で還元
できるような活動をしていき
たいと考えています。

3月は活動をほとんど入
れない予定でいるのでもし見
かけることができましたら、
気軽に声を掛けていただけ
ると嬉しいです。

残り短い任期ではありますが、
どうぞよろしくお願
い致します。

緑のふるさと協力隊ブログ <http://taka-midori09.jugem.jp/>